

## 投資一任運用サービスの「MSV LIFE」 最低投資金額を引き下げ、1,000円から積立可能に

マネックス・セゾン・バンガード投資顧問株式会社（東京都港区 代表取締役社長 大原 啓一、以下：当社）は、この度、**2017年7月1日（土）より、提供する投資一任運用サービス「MSV LIFE」の最低投資金額を、現行の1万円から「1,000円」に引き下げることをお知らせいたします。**

当社は、すべてのお客様一人ひとりに最適かつ高品質の資産運用サービスをご提供したいという想いから設立し、投資初心者や現役世代が無理なく取り組める投資一任運用サービスとして2016年9月に「MSV LIFE」(<https://www.msvlife.jp>)の提供を開始しました。

MSV LIFEは、毎月積立との親和性の高いサービスであると考えており、実際、サービス利用者の約9割が毎月積立を行なっています（2017年6月現在）。積立は、これまで月1万円から可能でしたが、毎月の給与からの積立と考えると「1万円未満」がより気軽に取り組める金額と考え、最低投資金額を引き下げ、**毎月1,000円から積立できる**ようにしました。

今回の変更により、初期投資金額0円・毎月積立1,000円からなど、小さく資産運用を始めることができるようになります。「まずは試してみたい」というニーズにも応えることで、生活密着型のMSV LIFEをさらに一人ひとりの状況に寄り添ったサービスへ進化させ、無理のない範囲で多くの方に本サービスをご利用いただければと考えております。

### 小さく資産運用を始めるシミュレーション例：「5,000円を積立運用する場合」のPC版イメージ

(A) 目標60万円を毎月5,000円の10年間運用で達成する  
初期投資金額0円、増額月積立金額0円、リスクレベル5



10年後に期待される金額 72.8万円  
※目標金額60万円を上回る確率(目標達成確率)85%

(B) 目標120万円を毎月5,000円の20年間運用で達成する  
初期投資金額0円、増額月積立金額0円、リスクレベル5



20年後に期待される金額 179.5万円  
※目標金額120万円を上回る確率(目標達成確率)92%

「資産計画のシミュレーション」は、過去の実績値などを用いて統計的手法で算出・作成しています。将来の結果を保証するものではありません。なお、将来のリターンは、投資一任契約に係る報酬、組入れ投資信託の信託報酬、及び投資するETFの経費を控除した上で算出・作成しています。

※ご契約後は、お客様専用マイページおよびスマホアプリで日々更新される「**目標達成確率**」をご確認いただけます。達成確率が一定水準以上低下或いは上昇した場合にはお知らせが配信され、運用途中で積立額の見直しなども実施可能で、**資産計画の策定からアフターフォローまでをカバーする資産運用サービス**になっております。

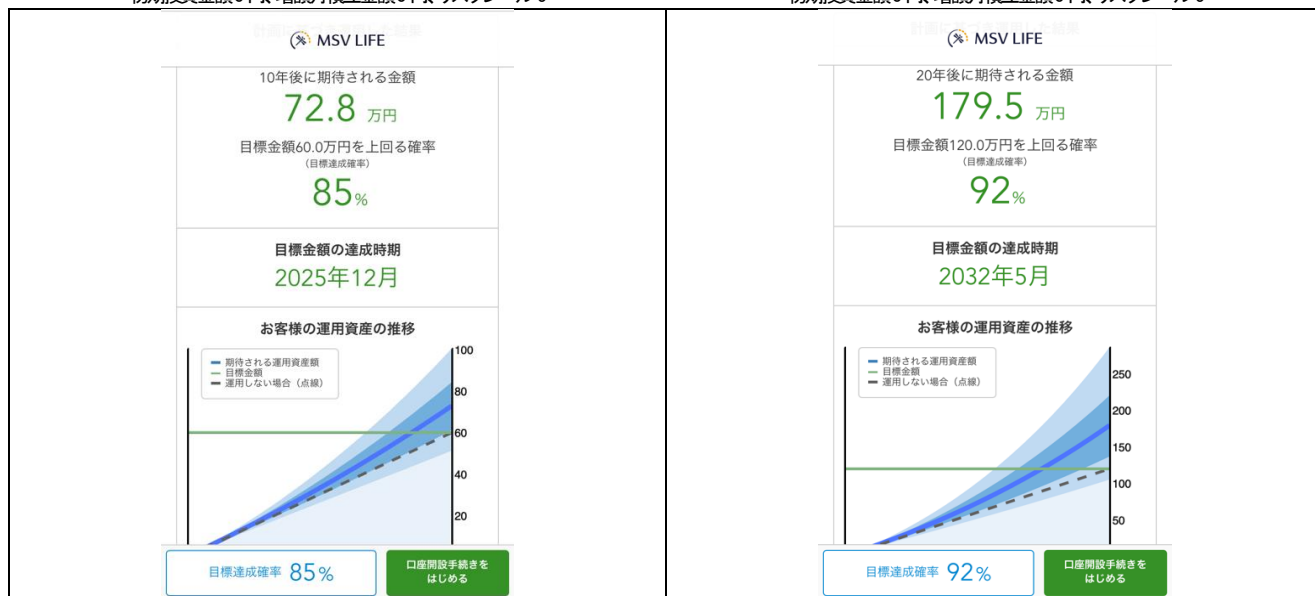
## 小さく資産運用を始めるシミュレーション例：「5,000円を積立運用する場合」のスマホ版イメージ

(A) 目標60万円を毎月5,000円の10年間運用で達成する

初期投資金額0円、増額月積立金額0円、リスクレベル5

(B) 目標120万円を毎月5,000円の20年間運用で達成する

初期投資金額0円、増額月積立金額0円、リスクレベル5



内容は前述の(A)(B)と同様です。

「資産計画のシミュレーション」は、過去の実績値などを用いて統計的手法で算出・作成しています。将来の結果を保証するものではありません。なお、将来のリターンは、投資一任契約に係る報酬、組入れ投資信託の信託報酬、及び投資するETFの経費を控除した上で算出・作成しています。

## ■商品・サービスの仕様

サービス名：「MSV LIFE」

サービス提供開始日：2016年09月17日

運用会社：マネックス・セゾン・バンガード投資顧問株式会社

サービスサイト：<https://www.msvlife.jp>

## ■「MSV LIFE」を提供する運用会社

マネックス・セゾン・バンガード投資顧問株式会社

コーポレートサイト：<https://www.msvip.co.jp>

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第2882号

加入協会 一般社団法人 日本投資顧問業協会、一般社団法人 投資信託協会

## 本件に関するお問い合わせ

マネックス・セゾン・バンガード投資顧問株式会社

MSV LIFE 統括責任者 野水 電話：03-6441-3805 E-mail：eisuke.nomizu@msvip.co.jp

## MSV LIFE のリスクについて

## 金融市場の変動リスク

株式市場や債券市場、世界の経済情勢の影響を受けることで、お客さまの運用資産の時価残高が大きく上振れ、下振れする可能性があります。MSV LIFE では、このリスクに対しては以下3つの方法で対処することができます。

1. お客さま一人ひとりのリスク許容度を測定し、最適な運用戦略で資産運用を行う
2. 国内外のETFへの投資を通じたグローバル分散投資
3. 長期的な積み立て投資による時間分散

### 為替の変動リスク

グローバル投資では、外国資産にも投資するため為替変動の影響を受けます。MSV LIFE では、外国債券ETFの一部もしくは全部に対して、国内債券に代替する目的で対円為替ヘッジを行っておりますが、それ以外の資産につきましては為替ヘッジを行っておりません。従って、円高になれば損失が発生し、円安になれば収益となります。

為替ヘッジを行わない理由は、金利平価説(\*)に基づくと長期的には為替の収益・損失はプラスマイナスゼロであると考えられ、為替ヘッジコストの分だけマイナスになると考えているからです。為替リスクについては、グローバル分散投資の徹底や為替リスクも加味したポートフォリオ全体でのリスク管理によって対処しております。

(\*) 金利平価説：どの通貨で保有しても通貨の収益率が等しくなるように為替レートは決定されると考える理論

### 当初策定した資産計画からの乖離リスク

当初策定した計画を放置すると想定外のリスクに晒される可能性が高まります。大きな変動でも、早期に気づき適切な対応を行えば、リスクは最小限に留めることができます。

MSV LIFE では、万が一、目標達成確率に大きなブレが見られたときに、マイページを通じて資産計画の見直しの必要性を迅速にお知らせすることでこのリスクに対処します。

### 運用会社の倒産リスク

MSV LIFE では、お客様の運用資産は口座管理金融機関のお客様名義の口座で管理されています。

MSV LIFE の運用会社であるマネックス・セゾン・バンガード投資顧問は民間企業であり、倒産する可能性がゼロとは言いきれません。事業継続に関しては万全の体制を整えているため、倒産リスクは低い状態ではありますが、万が一倒産した場合においても、お客様の運用資産は、口座管理金融機関で分別管理されますので、運用会社の倒産リスクとは切り離されます。なお、口座管理金融機関の口座の管理・保全に関しては各口座管理金融機関にお問い合わせください。

### コストについて

MSV LIFE の実質コストの合計は、資産計画コンサルティングや運用資金の投信運用、その後のアフターフォローサービスまで含め、運用資産残高に対して**年間1.0%未満(税込み)**を想定しています。(※1)

### 実質コストの内訳

MSV LIFE の実質コストは、**【A】MSV LIFE の運営・管理に係るコスト**や**【B】お客さまのMSV LIFE 用口座から投資対象として組入れる投資信託の投資運用等に係るコスト**など、下図のように分類されます。

コストカテゴリー	コスト項目	コスト水準
<b>【A】 MSV LIFE の運営コスト</b>	投資一任契約に係る 投資一任報酬(調整後) ※2	0.648%
<b>【B】 組入れる投資信託の 投資運用等に係るコスト</b>	投信信託の信託報酬 (調整後) ※2	0.243%
	最終投資対象の国内外ETFの 平均経費率 ※3	0.10%
		<b>合計 0.991%未満</b>

※1 実質コストには、投資一任契約に係る投資一任報酬、組入れ投資信託の信託報酬、及び最終投資対象の国内外ETFの平均経費率を含みます。監査費用、ETFの売買委託手数料などは含みません。市場環境等によっては、実質コストが1%を超えることがあります。

※2 MSV LIFE においては、マネックス・セゾン・バンガード投資顧問が設定する投資信託を投資対象として組入れるため、報酬の二重取りにならないように投資一任報酬の調整を行います(調整後の投資一任報酬水準が0.648%(税込み))。また、この投資一任報酬については、お客様の便宜を図るため、組入れる投資信託の信託報酬としてお支払い頂きます。

※3 経費率とは、ETFの内部で徴収される運用管理費等の経費を各ETFの純資産総額で除したものです。